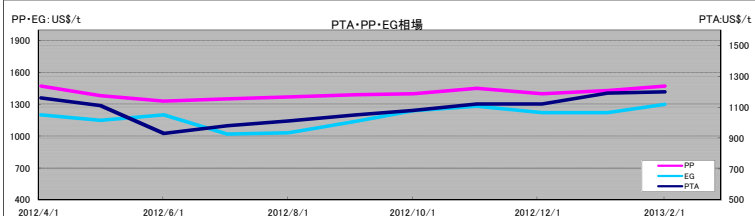
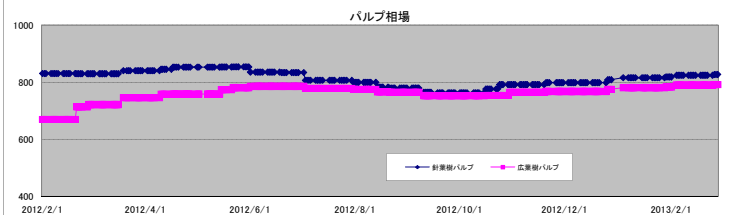


●2月の動き 91.70円/\$水準で2月をスタート。月初の米雇用統計では予想程強くないものの過去二ヶ月間の上方修正/その他各指標の好結果を背景に93円/\$を早々に突破し、6日の日銀総裁の辞任発表により94円/\$台を示現するも欧州を中心に円安牽制発言等から調整局面となる。日銀人事/本邦要人発言/G7での名指しで野選難を回避等からやや円安方向が強い高下の激しい相場推移で月末を迎える。29日に次期日銀総裁人事が明らかになると94.77円/\$(期間中最高)水準で買われる。逆に同日欧州時間での伊総選挙結果を受けリブ回避姿勢が明確になり、一時90.85円/\$(期間中最低)水準で買われ戻された。その後は米商務/アト防筋の米FRB議長の議会証言/本邦要人発言等から、やや落ち着いた動きを見せ、92.50円/\$近辺で月末を推移する。

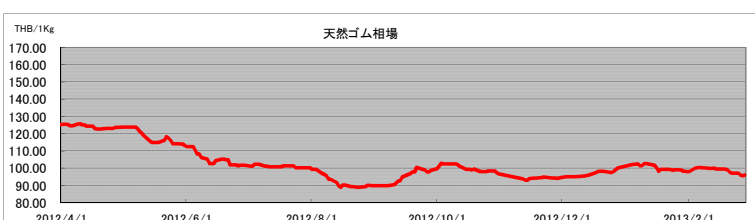
●今後の展開 2月の終盤に大きな調整局面を消化した事から、ボジティブ情報等への感度が敏感な局面を予想。特に8日夜の米雇用統計で失業率が7%中盤に近づくとともに、一気LQE3終了時期の観測へ話題が移ることも予想される。一気米FRBも想定に入る。しかしながら昨年11月の7.7%を上回る水準は想定し難く、若干の円安程度に止まるものと思われる。また、米米両議会の間で強硬財政削減案の実施回避に向けた調整がなされていない事からも若干の米ドル上振れ余地を見込む。3月の具体的なレンジは@92.00~@96.50円/\$を予想する。



経済産業省化学課がまとめた2012年(1~12月)のエチレン換算輸出入実績によると、輸出は前年比13%減の190万8,200トンと3年連続で減少した。輸入は、震災による供給能力減少で過去最大だった昨年との比較で6%減減速したものの、2012年は円高進行などの影響も重なり70万4,200トンと依然として高い水準となった。近年10年で見て、70万トン台は約90万トン以上だったのは2011年と2012年だけとなっている。内需は149万7,200トンと1.5%減少。500万トン台を割り込んだのは過去20年でも初めてとなる。輸出入バランスの出超額(ネット輸出)は18.9%減の120万4,000トンとなった。



北米針葉樹ハルブ市場 - 軟木ハルブ市場は2013年初頭の2ヶ月はあまり強ははありませんでした。それにもかかわらず、ハルブ生産者は値上げに成功しました。3月に入り、市場は安定しつつあります。すでに1月には、マーケットのハルブ出荷は2012年11月比7.5%上昇しました。生産者によっては二回目の値上げ、3月も1.5%の値上げを行いました。一般的には30日引上げとみられています。このことでUSと欧州の価格差が広がっています。このことと紙面価格の弱さからバイヤーの力不足などからみられます。市場は171.77セントと上昇して98.81セントとなっています。



天然ゴム市場分析 「中国が国家備蓄買い入れ開始か?」2月末に東京ゴム市場が急騰した原因は、中国政府が天然ゴムの国家備蓄を開始したとの噂が流れたからが原因との意見も聞かれる様です。東京ゴムは、昨年秋ごろから大きな上昇トレンドを形成しましたが、その要因として、2012年10月から「産地3カ国による輸出規制開始」や、2012年11月の「中国の天然ゴム国家備蓄計画発表」などが挙げられます。

<不織布トピックス>

米国の不織布は2016年には74億ドル市場規模に達する見込み

米国の調査会社ザ・フリードニア・グループ(The Freedonia Group)社によると、米国の不織布への需要は年率5.6%にて拡大し、2016年には74億ドル市場規模に達すると予測されている。

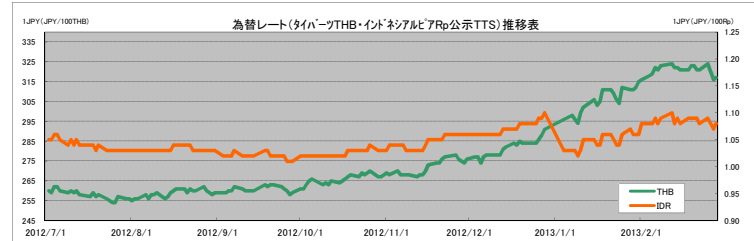
三菱インフラテックなど 炭素繊維で新補強工法

三菱樹子会社の三菱樹子インフラテック(東京都中央区、佐々木真人社長)やコニシなどは、炭素繊維シートを用いた建築物の柱や梁に対する補強工法「CFRP波形定着工法」を開発。今月末から販売を開始すると発表している。金属材料に比べ軽量な炭素繊維強化プラスチック(CFRP)を用いるため、重機を使用せずに施工可能なうえ、錆の心配もなく耐久性に優れる。一般財団法人・日本建築総合試験所から建築技術性能証明の認定を受けた。

<海外トピックス>

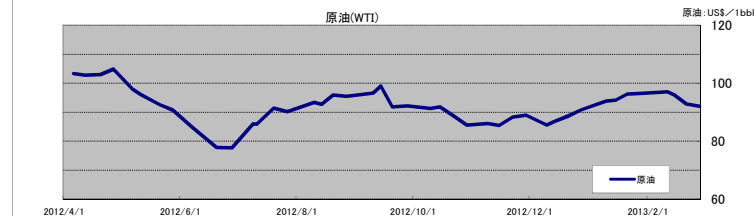
チャベス・ベネズエラ大統領死去 中南米、反米の結束揺らぐ

反米派政権の代表格だった南米ベネズエラのコチャベス大統領が5日、首都カラカスの病院で死去した。昨年10月の大統領選で4選を果たした。同氏は豊富な天然資源を元手に対外的な経済政策を繰り返して来たが、中南米の反米派の結束が揺らぐ可能性がある。米国にとっては中南米地域の左傾化を巻き返す好機となる。チャベス氏の死去に伴い、憲法の規定に基づき30日以内に大統領選挙の手続きが始まる。チャベス氏が後継指名したマドゥロ副大統領と野党候補による事実上の一騎打つ争いが見込まれる。4月1日にも実施される大統領選挙は「接戦になる」(米コールドマン・サックスのアルベルト・ラモス氏)とみられる。

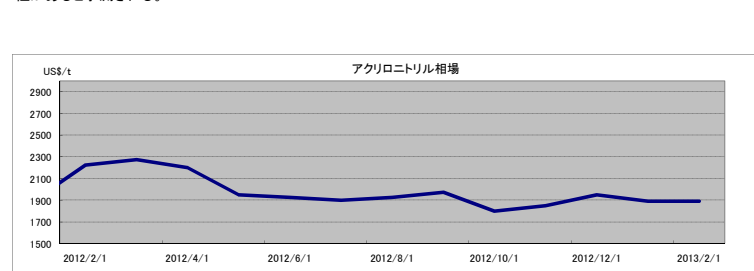


●タイバー相場 2月を295THB/\$水準でスタート。アジア系の各国は春節絡みの長期休暇となり、取引開動の中、相場も殆ど無く@290THB/\$を中心とした狭い範囲(@290.70~@290.90THB/\$)の推移に終結した。月末週には伊伊勢不安の再燃(実需の鈍い)や貿易赤字の拡大(1月)等が相場を押し下げるも反発も強く、逆に@295THB/\$近辺のやや円高水準で推移する。3月も大きな相場転機材料は見当たらない(特に対ドル)といった相場推移を予想。但しこれ以上の円高水準は中銀の望む所でもなく、介入警戒を含め、やや上振れを抑制する展開を予想。レンジは@29.50~30.00THB/\$を予想する。

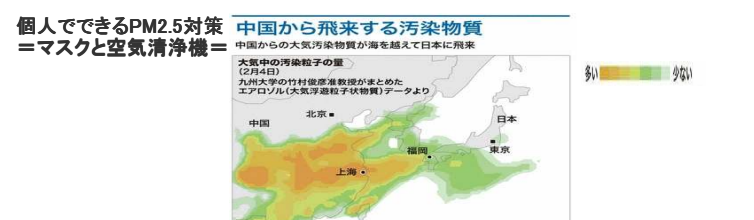
●ユーロ相場 2月を92.50円/\$近辺でスタート。月初は狭い範囲(@92.50~@92.75円/\$)の推移となるも11日の米要人の円安牽制発言による円高好姿勢から円高水準で推移する。レンジは@92.50~93.00円/\$を予想する。



原油市況は緩やかに上昇後、頭打ちとなっている。国際指標となるブレント原油は、昨年10月以降、110ドル前後での推移が続いたが、2013年1月半ば頃からは上昇傾向が強まった。欧州の財政金融危機や米国の財政の崖への懸念が後退して世界景気の格差拡大懸念が強まる中で、アルジェリアでのテロ事件やイスラエルによるシリア領内への空爆などによって地政学リスクへの警戒感も強まった。しかし、2月に入ると、米金融政策が量的緩和から出口に向かうとの懸念などから下落傾向で推移した。目先は、米国や中国を中心に世界景気の回復による需要上振れが意識され、上昇する可能性がある。また、米政府は中東和平の推移に意欲的だが、実際に成果を上げる事は容易ではなく、むしろ原油の安定供給への懸念が今以上に強まるリスクもある。もっとも、北米やイラクでの供給増に加えて、自動車需の激減による背景とした需要の下振れが続くため、実際の原油需給には緩和とされると思われる。2013年後半は、国際指標のブレント原油は緩やかに上昇しやすく、一方で、パイプラインの増強などにより需要が増えるWTI原油は上昇気味になる可能性があると予測される。



三菱樹脂は、熱伝導性と剛性に優れたピッチ系炭素繊維の超高弾性グレードで、炭素繊維1束のファイラメント(繊維)数を増加させることにより生産性を高め、製造コストを約半分に低減した新グレード「ダイアリード K1306U」を開発した。売上高目標は2015年度に5億円で、4月1日から販売を開始する。



環境省は2月8日、大気汚染物質の微粒子物質PM2.5について緊急行動計画を公表。大気汚染が深刻な中国から大量飛来し、日本国内の濃度上昇の懸念が出てくる。超微粒子PM2.5は人体に入り呼吸器系や循環器系の疾患を引きおこす危険性が指摘されている。市販のマスクでは防がないというが、個人でできるPM2.5対策はマスクと空気清浄機である。

<設備・家電トピックス>

中古ケータイ業界に異変! auスマートフォンの買い取りが相次いで中止になる理由

中古ケータイの業界に異変が生じています。2013年1月末前後から、主要な中古ショップのauのLTE対応スマートフォン(auのLTE対応スマートフォン)の買い取りが相次いで中止になりました。買い取りを中止したのは、アップルのiPhone 5をはじめ、最新のLTEスマートフォンです。

<金融・ビジネストピックス>

最後は市場が決めた日銀総裁

政府は2月24日、次期日銀総裁に、積極的な金融緩和論者であるアジア開発銀行(ADB)の黒田東彦総裁を起用する人事案を閣内閣内閣で決定した。日銀総裁は従来の日銀総裁をめぐって「リフレ論者」の岩田規久男、学習院大学教授と日銀プロパーの中曾昭隆氏が争われる。参院院議の民主党もこの人事案に賛同する方向で、閣内閣議を経て正式就任することになる。日銀総裁人事は、安倍政権の経済政策である「アベノミクス」の実現をめぐって、最も重要視されるアクターであることから注目を集めた。特に参院人事報道は決定的な場面、その人事は「参院前線ルール」が崩壊されて以降、各主要メディアは筆を揃えて2月11日参院人事案を報じた。

●本誌の記事・内容に関しまして、誤り等存在する場合がありますので、あくまで参考の資料としてご利用頂きますと大変有難く存じます。
●本誌のデータは各種公表数値を基に作成しております。